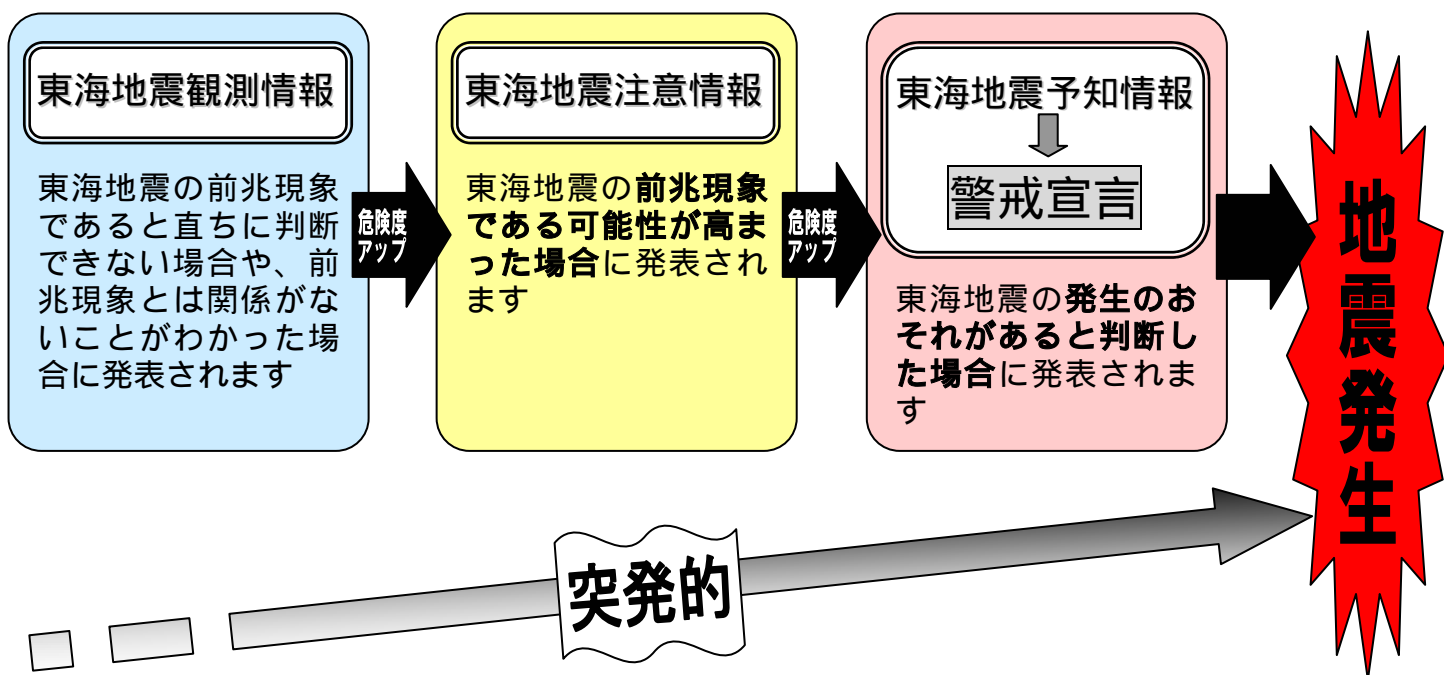


# そのときあなたは？

東海地震に関する情報が発表されたとき  
警戒宣言が発せられたとき  
突然 大きな地震が発生したとき  
あなたのとるべき行動は

## < 東海地震に関連する情報 >

必ずしも東海地震観測情報から順番に情報が発表されるわけではありません。突然、東海地震予知情報が出され、警戒宣言が発せられる場合もあります。



予知できずに突然、東海地震が発生する場合があります。



	あなたの行動は？ (下欄に具体的に記入してみてください)	行動の目安		周囲の状況				
		県民(個人・家庭)	事業所	百貨店・スーパー等	学校・幼稚園・保育所	社会福祉施設	病院・診療所	銀行等の金融機関
「東海地震観測情報」 が発表されたら...	・ ..... ・	<b>防災対応は特にありません</b> 平常どおりの行動に努め、 テレビやラジオ等で正確な情報を把握する		平 常 ど お り				
「東海地震注意情報」 が発表されたら...	・ ..... ・	テレビやラジオ等で正確な情報を把握する  必要に応じて、家具の転倒・落下等の防止措置、出火防止措置、備蓄食料・飲料水の確認など <b>防災対策の準備を実施</b> する  特に急ぎではない旅行・出張等を自粛する	必要に応じて、商品等の転倒・落下防止措置、施設の使用制限、営業の中止、帰宅要請、避難誘導措置など <b>防災対策の準備を実施</b> する	<b>営業継続</b> (一部営業中止)	<b>授業等継続</b> (津波、山・崖崩れ危険予想地域等の学校等では児童・生徒等の引渡し開始)	<b>業務継続</b> 保護者等への引渡しのための連絡体制の確認など実施	<b>外来患者の受入れ制限</b> 入院患者の移送、家族等への引渡しのための連絡体制の確認など実施	<b>営業継続</b>
これらは『静岡県地域防災計画』等を参考にまとめた目安です。 あなたがよく利用するお店は？子供の学校は？通院している病院は？など、周囲の状況を調べておきましょう。 安全性（建物の耐震性等）が確保されていない施設では、業務を中止する場合があります。								
「東海地震予知情報」 が発表されたら...  (警戒宣言)	・ ..... ・	テレビやラジオ等で正確な情報を把握する  家具の転倒・落下等の防止措置、出火防止措置、備蓄食料・飲料水の確認など <b>防災対策を実施</b> する  家の内外の <b>安全な場所</b> で地震に備える（建物の耐震性が確保されていない場合は、屋外の安全な場所で地震に備える）	<b>営業中止</b> (一部営業継続)  あらかじめ定めた <b>防災対策を実施</b> する	<b>営業中止</b> (一部営業継続)	<b>授業等中止</b> 児童・生徒等は帰宅	<b>業務中止</b> 保護者等への引渡しなど実施 (入所を継続する施設もある)	<b>外来診療中止</b> 入院患者の移送、家族等への引渡しなど実施	<b>営業中止</b> (一部の現金自動預払機(ATM)は稼働を継続)
これらは『静岡県地域防災計画』等を参考にまとめた目安です。 あなたがよく利用するお店は？子供の学校は？通院している病院は？など、周囲の状況を調べておきましょう。 安全性（建物の耐震性等）が確保されている施設では、業務を継続する場合があります。								

大きな地震が 発生したら...	3秒	1～2分	3分	5～10分	10分～数時間	～3日	避難生活になったら
	<b>地震だ!</b>	揺れがおさまった	みんな無事か？ 近くに火は？	ラジオをつける！ デマにまどわされるな！ 市町、自主防の情報を確認！ 電話はなるべく使わない	みんなで消火活動！ みんなで救出活動！ 消火・救出が難しいときは 消防署等へ連絡！	生活必需品は備蓄で まかなえ！ 水・食料・ラジオ・ ライト・常備薬等	<b>3か条</b>
落ち着け！ 身を守れ！ 意識しよう！ 火元と脱出口確保	津波や山・崖崩れの 危険が予想される地域 はすぐに避難  火元を確認！ 家族は大丈夫か！ 靴を履く！ 非常持出し品！	大声で知らせる！ 消火器を使い！ バケツリレーだ！ 余震に注意！	緊急連絡を優先！ 安否確認は伝言ダイヤル[171]を！  避難のときは ・ガス栓を閉める！ブレーカーを切れ！ ・車で逃げるな！ ・ブロック塀の倒壊、自動販売機の転倒、 看板やガラスの落下、がれきに注意！ ・行先メモを玄関に！ ・子供を学校へ迎えに！	簡単な手当ては自分で！	市町広報に注意！ こわれた家に入るな！ 無理はやめよう！ がまんと助け合い！	自主防を中心に！ ルールを守れ！ 助け合おう！ 災害時要援護者に心づかい	

# 公共交通機関・ライフラインの状況

## 東海地震観測情報発表時

平常どおり利用（使用）可能

## 東海地震注意情報発表時

平常どおり利用（使用）可能

電話：利用者の急増等により輻輳等が生じた場合は、必要に応じ一般通話を制限する。  
鉄道：長距離夜行列車及び貨物列車は強化地域内へ進入しない。

## 東海地震予知情報発表（警戒宣言発令）時

電気・ガス：使用可能（できるだけ使わない。）



水道：使用可能（普段から水をためておく。）



電話：必要に応じ一般通話制限。ただし、緑色、オレンジ色及びグレーの公衆電話からの通話は確保される。



バス：付近の安全なところまで走行し、運行を中止する。



鉄道：最寄りの駅等付近の安全なところまで走行し、運転を中止する。



道路：緊急輸送路・避難路を確保するため交通規制がされる。車は徐行運転。



## 第3次地震被害想定によるライフラインの復旧想定

電 気：発災直後には約34%が停電、系統の切替により通電範囲が拡大、応急復旧に約6～12日

ガ ス：全域で供給停止、応急復旧に約30日

上水道：発災直後には9割が断水、2日後には7割が断水、応急復旧に約30日

下水道：排水困難な地域が多発、応急復旧に約30日

電 話：発災直後には被害発生と輻輳により一般電話は使用不能、応急復旧に約12日

**自らの命は自ら守る。  
自らの地域は皆で守る。**

**静岡県防災局防災情報室**

**電話 054-221-2459**

防災情報室メールアドレス  
防災局ホームページアドレス

boujou@pref.shizuoka.lg.jp  
<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>